

2022年8月期 月次売上速報

- 数値はPOSデータに基づいた速報値であり、決算数値とは異なります。
 - 数値に携帯電話加入申込手数料、インターネット取次手数料等の手数料売上、および卸売売上は含まれておりません。
 - ビックカメラ+コジマ売上高は、ビックカメラおよびコジマのPOSデータならびにEC（インターネット通販）の売上データを集計しております。
ビックカメラ売上高は、ビックカメラ（ビック酒販、生毛工房を含む）のPOSデータ、およびECの売上データを集計しております。
- （ご注意）「楽天ビック」は卸売売上に区分されるため、集計の対象ではありません。

1. ビックカメラ+コジマ売上高（全店前年比）

（単位：％）

	2021年			1Q	12月	2022年			上期計	3月	4月	5月	3Q	6月	7月	8月	4Q	下期計	累計
	9月	10月	11月			1月	2月	2Q											
ビックカメラ+コジマ	92.9	99.9	84.8	92.2															
ビックカメラ	91.9	97.6	82.4	90.3															

2. ビックカメラ売上高（全店前年比）

（1）ビックカメラ 品目別売上高

（単位：％）

	2021年			1Q	12月	2022年			上期計	3月	4月	5月	3Q	6月	7月	8月	4Q	下期計	累計
	9月	10月	11月			1月	2月	2Q											
音響映像商品	86.0	91.9	90.5	89.5															
家庭電化商品	93.9	98.5	88.2	93.3															
情報通信機器商品	108.1	104.6	68.8	91.5															
その他の商品	74.7	91.3	88.6	84.8															

（2）ビックカメラ 概況

巣ごもり需要などにより前年実績が大きく伸びていたことから、本年はその反動を受けたほか、前年に比べて日曜日が1日少ない曜日まわりによるマイナス影響がありました。

音響映像商品は、デジタルカメラがやや低調、テレビやオーディオが低調でした。

家庭電化商品は、冷蔵庫、洗濯機や理美容家電が堅調でした。一方、調理家電がやや低調、季節家電が低調でした。

情報通信機器商品は、パソコン周辺機器がやや低調、パソコン本体やスマートフォンが低調でした。

その他の商品は、玩具が好調、スポーツ用品が堅調でした。一方、ゲームや医薬品が低調でした。